

地域の方を前に、堂々とした発表をしてくれました

尾久地区「中学生の主張」発表会 参加 10月14日

10月14日(土)、アクト21ホールにて、尾久地区「中学生の主張」発表会が開催されました。この発表会は、「地域の中学生が日常の生活の中で考えていること、感じていること、また希望や意見などを発表する」場として、荒川区青少年育成尾久地区委員会の主催で行われ、今年で41回となります。本校からは、2年生 松岡 海知朗さん、1年生 十時 瞳子さんが下表の演題で発表しました。



発表順	演題	学校名	発表者氏名	学年
2	紙の本	尾久八幡中学校	十時 瞳子	1
6	明るい未来を生きるために	尾久八幡中学校	松岡 海知朗	2

発表に際しては、「自分はなぜそう思ったのか」「どうしてそういう考えになったのか」、そうしたことを自分自身に問いかけ、突き詰め、それを伝えるように言葉でまとめるのですが、日頃はあまり行わないことでもあります。しかし、発表した4校の生徒は、自分のテーマについて、深め、考え、調べ、整理し、言葉を選ぶ、そうした様子がかがえ、本校の2名も地域の方を前に、堂々とした発表をしてくれました。お疲れさまでした。

こうした意義のある経験ができる発表会を開催していただいた関係者の皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました